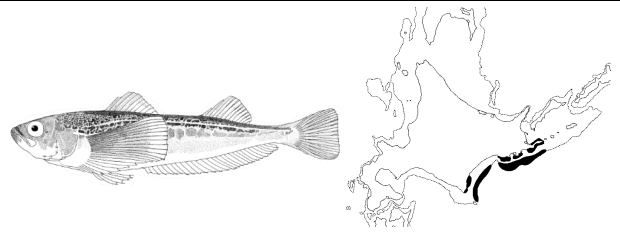


# 28.ハタハタ

## 道東太平洋海域

**主な漁業と漁期**  
 刺し網・小定置：周年  
 沖合底びき網：1～5月、9～12月  
 ししゃもこぎ網漁業：10～11月



### 生態

#### ◆分布・回遊

索餌期（8月下旬～11月上旬）には、水深100m以浅の海域に広く分布し、11月中旬～12月になると、成熟した個体は沿岸各地の産卵場に接岸し産卵します。

索餌期には釧路～霧多布沿岸（釧路群）と、日高沿岸（日高群）で産卵する個体が混在していると考えられています。また、比較的他海域との交流が少ない群が根室沿岸に分布しているといわれています。

#### ◆産卵期・産卵場

- ◎産卵期は11月下旬～12月です。
- ◎産卵場は、日高沿岸、釧路～霧多布沿岸、根室沿岸などに形成されます。

#### ◆成長・成熟

(8月下旬～11月上旬時点)

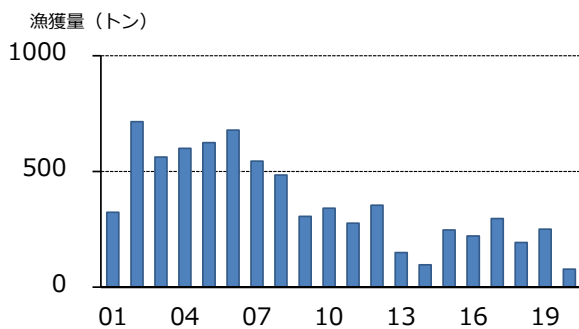
	体長(cm)		体重(g)	
	オス	メス	オス	メス
1歳	12	13	27	34
2歳	15	17	57	87
3歳	17	20	86	141
4歳	20	22	130	200

\*) 2003～2019年のシシャモ調査・スケトウダラ資源調査による混獲物の測定結果より  
 \*) 加齢の基準日：1月1日

- ◎成熟年齢  
雌雄とも、1歳でほとんどの個体が成熟します。

### 資源評価

[評価年] 1月～12月  
 [資源水準の指標] 産卵期前後の沿岸漁獲量  
 2020年度の漁獲量は78トンと、前年から減少しました。2020年度の釧路・根室群を指標とした資源水準は低水準にあります。現在、今後の資源動向を判断する指標は無いため、翌年にかけての動向は不明です。今後も若齢魚の保護に努め、資源の状況を注視していく必要があります。



2020年度  
の水準



低水準

2021年度  
の動向

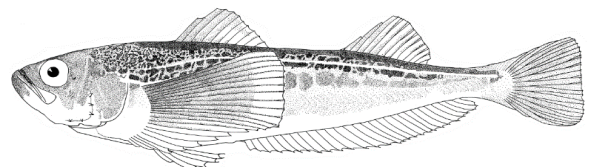


不明

### 資源の維持・増大のために！

#### 資源管理の現状(主なもの)

各漁協・協議会が主体となり、種苗放流、ブリコの海中還元など各種増殖対策、また漁具の網目拡大(刺し網、定置網)などが実施されています。



☆現状の取り組みを継続し、若齢魚の保護に努めることが重要です。

問い合わせ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係  
 北海道立総合研究機構 釧路水産試験場調査研究部

電話 011-204-5477

電話 0154-23-6222